

## 栗田敬子、渡辺綱幸

**栗田敬子** (P) 愛媛県松山市生まれ。愛媛大学教育学部特音卒業。在学中にジャズピアノに興味を持ち、卒業後、松山市内の「LOFT CLUB」にレギュラー出演。ここを訪れた多くの国内外のミュージシャンとセッションの経験を持つ。

松山を拠点にライブ活動を始め、83年故西村昭夫(Ts)カルテットに参加。LP「MY SONG」を制作。89年には、パークリ音楽大学夏季講習(浜松市)に参加。ゲーリーパートン、小曽根真らの指導を受けた。94年11月藤家虹二(CI)クインテットのメンバーとして「スイート・クリスマス・フォー・ラバース」のレコーディングに参加。BMGピクチャーより発売中。95年10月ハイネケン・ジャズ・コンペティションに応募。上位9名での最終審査を受けた。入賞はできなかったが、それがきっかけとなり東京でライブ活動を始め。また、弘法大師空海の一生涯を音楽と声明で表現したコンサート“空と海”(96年)や香川芸術フェスティバルオープニング公演(96年)の作曲編曲を手がけた。現在、松山市内の「キーストーン・バー」に毎月曜日出演の他、四国、九州、東京都内のライブハウス等でライブ活動中。演奏活動の傍ら、音楽講師として後進の指導も努めている。弾き語りも好評である。2000年5月愛媛県文化協会奨励賞受賞。現在えひめジャズネットワーク会長。

**渡辺綱幸** (B) 昭和26年6月12日生まれ。松山市出身。松山商科大学(現松山大学)在学中にジャズ研究会でベースを始める。その後、プロとして松山、高松、岡山で演奏活動。現在、NHK放送管弦楽団所属。また高松、徳島ジャズストリート、新居浜ジャズビレッジへの参加他、ライブ活動もアクティブに行っている。

## 田村美沙(Vo)

神奈川県横浜市生まれ。横浜育ち。幼少からインターナショナル・スクールに通い、英語環境の中でピアノ歌に親しみ、高校在学中にジャズヴォーカルを学ぶ。1991年にはプロとして活動を本格的にはじめ、数々のライブ、イベント活動を経て現在若手の有望シンガーとして認められる。しっかりとした音楽性、ネイティブな英語が醸し出す質の高いステーションには定評があり、従来の日本シンガーの枠を超えており、現在新聞、マスコミ等、各方面からも注目を集めている。1995年1月、TBS(横浜ルーデンス)に出演。1996年2月より渡米、ニューヨークにて数ヶ月間ヴォイス・トレーニングを積みダンスを学ぶ。現在では、宮川泰、前田憲男、ジョージ川口 BIG4、北村英治カルテット、羽田健太郎、猪俣猛等、多くの一流ミュージシャンから才色兼備の実力シンガーとして高い評価を得ている。97年と猪俣猛&His Synhonic Jazz Orchestraのアルバムに参加。1997年10月にはオーチャードホールにて、Synhonic Orchestraのシンガーにて歌唱。97年には北村英治のディナーショーに出演。1999年には原信夫シャープ&フラッツと共演。今後もっとも期待のもてるシンガーである。



栗田敬子



渡辺綱幸



田村美沙